

総務委員会 視察報告

期 日 平成 24 年 10 月 30 日～ 11 月 1 日

視察内容

- ・竹バイオマス資源の利活用について
- ・エコアイランドなおしまプランについて
- ・豊島廃棄物等処理事業について
- ・家プロジェクトについて



視察先のひとつ香川県香川郡直島町の「エコアイランドなおしまプラン」について研修を行いました。

この事業は、平成 14 年 3 月に経済産業省、環境省からエコタウン事業の承認を受け「自然・文化・環境の調和したまちづくり」をコンセプトとし独創性、先駆性をもった事業としてスタートしました。

事業の内容は、製錬施設を利用するリサイクル事業（ハード事業）として民間資金を活用し、循環資源回収事業として有価金属リサイクル施設等の整備を行い、また県の資金による関連施設豊島廃棄物等中間処理施設を有し、環境調和型まちづくり（ソフト事業）として普及啓発・情報提供事業・ごみの減量化・リサイクルの推進・環境教育・環境学習のフィールドづくり・エコツアーの誘致等様々な事業を行い、今後は、より一層環境への負荷の少ない循環型社会へ向け推進していくという事でした。

今回の研修を踏まえ、当市でも今後リサイクルの推進により資源の有効活用するなど、天然資源の消費抑制等の仕組みづくりが必要不可欠であると感じました。

研修議員 委員長：蛸澤 幸一 委員：畑岡 洋二 委員：藤枝 浩
委員：横倉 きん 委員：柴沼 広

産業経済委員会 視察報告

期 日 平成 24 年 11 月 6 日～ 7 日

視察内容 「京都市の観光行政について」



11 月 6 日、7 日の 1 泊 2 日で京都市の観光行政を研修して参りました。先進地域である京都市が行政としてどのようなサポートをしているのかを研修しました。

プロモーションの主役は、あくまで民間事業者であり、行政は黒子としての役割を遂行するとのことでした。まず、市内は全面禁煙、町内ゴミひとつ落ちていません。景観を重視して建物の高さを規制、市街地全域でデザイン規制、屋外看板電飾看板など禁止されています。市の中心部を少し離れると山並みが現れます。春の桜、秋の紅葉、川並みも人が散策して水面を楽しめるように工夫されています。

観光客の客層の調査も徹底しており、海外八ヶ所に情報拠点を設けているそうです。市としての取り組みもさることながら、市民の意識の高さと誇りが伝わってきました。観光の要も、市民力であり、市民の市に対する誇りや愛着であると思いました。

研修議員 委員長：野口 圓 副委員長：飯田 正憲 委員：橋本 良一
委員：鹿志村清一 委員：海老澤 勝 委員：町田 征久

※ 研修議員につきましては、前委員会の委員構成となります。